

● イベントの開催について（府主催（共催）のイベントを含む） （特措法第24条第9項に基づく）

➤ 主催者に対し、府全域を対象に、以下の開催制限を要請

収容率※1		人数上限※1
<p><b>大声なし※2</b> クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会 等</p>	<p><b>大声あり※2</b> ロック・ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演（キャラクターショー等）、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント 等</p>	<p><b>【10月25日～10月31日】</b> 5,000人又は収容定員50%以内（≦10,000人）のいずれか大きい方</p>
<p><b>100%以内</b> （席がない場合は適切な間隔）</p>	<p><b>50%以内※3</b> （席がない場合は十分な間隔）</p>	<p><b>【11月1日～11月30日】</b> 5,000人又は収容定員50%以内のいずれか大きい方</p>

- ※1 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）  
収容定員が設定されていない場合は、十分な人と人との距離（1m）を確保できること
- ※2 イベントは例示であり、実際のイベントがいずれに該当するかについては、大声での歓声・声援等が想定されるか否かを個別具体的に判断する。飲食を伴うイベントは「大声あり」と同じ取扱いとするが、発声のない場合（映画館等）は「大声なし」と扱う
- ※3 異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る）内では座席間隔を設けなくともよい。  
すなわち、収容率は50%を超える場合がある。
- ※4 飲食提供は、業種別ガイドラインの遵守、同一テーブル4人以内など、業態に応じた感染防止対策を守ることを条件とする。

（イベントを開催する場合の要請内容）

- ◆ 国の接触確認アプリ「COCOA」、大阪コロナ追跡システムの導入、又は名簿作成などの追跡対策の徹底
- ◆ 全国的な移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるようなイベントを開催する際は、そのイベントの開催要件（収容率等）などについて、大阪府に事前に相談すること